

6学年 7月の活動

洗濯実習



着衣泳



【洗濯実習】

家庭科の衣服の手入れをする学習で、洗濯を自分で行う洗濯実習を行いました。ほとんどの児童が初めて使う粉洗剤に戸惑いを感じていましたが、「良い匂いがする」「水が汚れてきたから、洋服の汚れが落ちている証拠だ」「こすり洗いをしてもなかなか落ちないな」など、手洗いをする事の難しさや汚れが落ちる気持ちよさを感じたようです。

【着衣泳】

水の事故に遭ってしまったときに落ち着いて行動できるよう、着衣泳の学習を行いました。もし、溺れてしまっている人を見つけたら「浮いて待て！」と声をかけることや、ランドセルや空気の含んだ物を救助用として投げ入れることを、消防団員の方から教えてもらいました。ペットボトルを持って実際に浮く活動では、ほとんどの児童が浮くことができました。中には、ペットボトルを持たずに眠るように浮いている児童もたくさんいました。夏休みは水難事故に気を付けて、安心安全に過ごしてください。